

日本学術会議法案に関する声明

日本都市社会学会理事会は、日本学術会議第 186 回総会による声明を支持し、日本学術会議の独立性の維持を強く求める声明を 2023 年 2 月 16 日に発出した。このたび 2025 年 3 月 7 日に閣議決定された日本学術会議法案は、ナショナル・アカデミーの 5 要件における実質的な核心部分（①国家財政支出による安定した財産基盤、②活動面での政府からの独立、および③会員選考における自主性・独立性の各要件）を充足しておらず、日本学術会議の独立性が損なわれるという懸念を払拭できない。

日本都市社会学会理事会は、日本学術会議第 194 回総会で決議された「日本学術会議法案の修正について」と「声明『次世代につなぐ日本学術会議の継続と発展に向けて』」を支持し、日本学術会議会長声明で示された 5 つの懸念をすべて払拭したものとなるよう日本学術会議法案の修正を求める。

2025 年 4 月 21 日
日本都市社会学会理事会